

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
事業	大中小細	0142	新中学校・学校給食センター建設事業 (簡略番号：033776)					
事業期間	平27. 4. 1～平28. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教-中学校費				

所属		0101012600-0000 教育総務課				
財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	212,426	398,399	△185,973	355,848	
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	200,900	359,000	△158,100	291,800	
	その他		31,500	△31,500	25,985	
一般財源	11,526	7,899	3,627	38,063		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
 少子化による生徒数の減少、校舎の老朽化を背景に、町立中学校2校の統廃合に向けては、中学校統廃合検討委員会から平成24年3月に「新しい校舎並びに付属施設を建設する」という最終意見をいただいた。新設場所については精査検討を繰り返し候補地を選定し平成26年度に最終的な位置決定を行い用地買収等を進めた。平成27年度には造成工事に着手し、平成28年度から建築工事を行う予定である。
 同時に、新中学校開校に向けた準備委員会を設置し、保護者、地域が一体となった新しい学校づくりに取り組みたい。

2. 根拠法令
 教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、町立小中学校管理規則等

3. 用地の状況
 平成26年度買収。

4. 基本計画との関連
【第2次総合計画】 次代を担う心豊かな人が育つまちづくり (学校教育の充実)

5. 本年度の計画効果
 全体の事業計画は合併特例債が活用できる平成31年度までの6年間としているが、極力、短縮できるよう努力する。
 平成27年度は、実施設計、造成設計、造成工事を行う。また、新中学校開校に向けた準備委員会を設置し、保護者、地域が一体となった学校づくりに取り組む。
【平成26年度評価】
 建設予定地を長江地区に決定し住民説明会等を開催、選定経過を説明。その後、用地関係者と交渉し合意を得る。PTA、学校関係者から新中学校建設に関する意見要望を取りまとめ、平成27年2月に基本設計・実施設計を債務負担行為により発注した。

6. 財源の説明
【地方債】 200,900千円
【一般財源】 11,526千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金			22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費	101	101	23 償還金、科子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費			26 寄附金		
12 役務費	16	16	27 公課費		
13 委託料	127,794	127,794	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料	751	751	予備費		
15 工事請負費	83,764	83,764	合計	212,426	212,426

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	17020901001	地域の元気臨時市町村交付金基		31,500
地方債	20010801002	合併特例事業債(新中学校・学	200,900	359,000

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		